

2007年（平成19年）度 第1回常務理事会記録

日時：2007年（平成19年）2月10日（土）11:00~13:40

場所：アルカディア市ヶ谷 3階「天城」

出席者：廣川信隆（理事長）、河田光博、澤田 元、柴田洋三郎、高田邦昭（以上、常務理事）、依藤 宏（常任幹事）、天野恵子、川村知子（以上、口腔保健協会）

I. 会議記録の確認

2006年（平成18年）度第5回常務理事会記録、同摘録（案）

2006年（平成18年）度第3回理事会記録、同摘録、同議事録（案）

II. 報告事項

1. 庶務報告（高田庶務担当理事）

（1）会員異動報告（正会員 2,148名、平成19年1月31日現在）

平成18年12月分（退会者 正会員 64名、学生 4名）

平成19年1月分（入会者 正会員 27名、学生 53名、退会者 正会員 20名、学生 2名）

逝去会員：北村博則氏（神奈川歯科大学／名誉会員）平成18年11月16日逝去（享年85歳）、佐々木崇寿氏（昭和大学歯学部教授／学術評議員）平成19年1月15日逝去（享年54歳）

（2）会費納入状況（長期未納者の除名について）

4年未納者（除名対象者）および3年未納者のリストが提示された。今後支部長を通して納入依頼をおこなうとともに、除名対象者については理事会、総会に諮る事が報告された。

（3）学会宛文書等

①通知・依頼（独）科学技術振興機構より「J-EAST 事業中止に伴う英文著作抄録の利用許諾について」他2件の通知、依頼が届いている。

（4）平成18年（2006年）度第3回理事会 E-メール会議開催について

経過、結果について報告がおこなわれた。

（5）解剖学用語第13版の編集報告

進行状態について報告がなされた。

（6）日本学術会議分科会報告（この項は廣川理事長よりの報告）

第2回形態・細胞生物医科学分科会の議事に関する報告がおこなわれた。

（7）平成19・20年度役員選出選挙について

選挙管理委員会よりの標記役員選挙結果についての報告があった。

（8）教育委員会答申

曾爾 彊委員長よりの「医学・歯学教育人体解剖実習の必要性」についての答申

が報告された。

(9) 各種委員会報告

6 委員会より提出された活動の報告がおこなわれた。

(10) 学会運営マニュアルの整備

前回常務理事会において報告されたものの改訂版の確認がおこなわれた。

(11) 学術評議員会・総会の案内および委任状について

標記の原案について報告がおこなわれた。

(12) 学術評議員会・総会資料作成について

標記の原案が報告された。

(13) その他

①事務局の解剖学会担当者の変更

口腔保健協会より担当者が2月1日から川村知子氏に交代したとの報告があった。

2. 編集報告（柴田編集担当理事）

(1) 平成19年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）における使用ルールの変更にかかる競争入札の原則義務化について

標記の件への対応として、来年度の科研費が採択されれば ASI については競争入札をおこなう必要がある旨の報告があった。

(2) ASI 編集体制について

標記のためのルールに関する山科 ASI 編集長私案が紹介され、案をさらに練って、次期執行部に引き継ぐことが報告された。

(3) その他

旭川医大図書館より、同大所属の研究者が解剖学会の学会誌に発表した論文の電子ファイルを、同大の機関リポジトリに収録、公開したい旨の要望が寄せられた。この件については Blackwell の意見を確かめた上で、返答することになった。

3. 企画・渉外報告（河田企画・渉外担当理事）

(1) 平成18年度日本解剖学会奨励賞

牛木辰男委員長の報告書をもとに報告がおこなわれた。内容は、応募者8名のうち3名を受賞候補者として選考したこと、理事会への申し送り事項、次期選考委員会への申し送り事項などである。

(2) 平成18年度日本解剖学会解剖組織技術士功労賞

2名の候補者から申請があり、理事会に上程されることになった。

(3) 第112回日本解剖学会総会・全国学術集会 準備状況

標記総会・集会の準備は問題なく進行していることが報告された。

(4) 平成18年解剖組織技術士資格審査結果報告

佐々木順造委員長よりの報告書をもとに報告がおこなわれた。1名の申請者に対して、二級解剖技術士の資格ありとの判定である。

(5) APICA について

第5回 APICA は2008年5月16日から19日にかけてイランのテヘランで開催される。学会の開催そのものに関しては大きな問題はなさそうであるとのことである。

(6) その他

第112回解剖学会総会・全国学術集会のサテライト研究集会として開かれる解剖技術研究・研修会、解剖・組織技術研究会幹事会の実施について報告があった。

4. 会計報告（澤田会計担理事）

(1) 支部学術集会収支報告

全支部の学術集会収支報告書をもとに報告がおこなわれた。

(2) 平成18年度決算概要（案）

資料をもとに報告がおこなわれた。

III. 審議事項

1. 平成19年度事業計画案

資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。

2. 平成19年度予算案

資料をもとに説明がおこなわれ、審議の結果承認された。

3. 永年会員の推薦

2月5日現在の候補者一覧が提示され、承認された。

4. 申請による学術評議員審査

理事会において審査基準を明確にした上で審議することが決定された。

5. ASI 超過ページについて

ASI への投稿が増え、Blackwell との契約ページ数を超過したため、19万円の請求書が届いた。審議の結果、この19万円は Blackwell に支払い、今後の対策を懸案事項として次期理事会に引き継ぐことが決定された。

6. 次期理事会への申し送り事項

原案が提示され、承認された。

7. 次期理事会、常務理事会、支部長会の日程・議事について

資料をもとに審議がおこなわれ、承認された。